

TOPIC. 特定非営利活動法人 発達支援研究所 SORA

【設立の経緯】

プラザ（以下：プ）：加藤さんは、学校法人星生学園佐賀星生学園（以下：学園）の校長も務めていらっしゃいますが、特定非営利活動法人発達支援研究所 SORA（以下：SORA）を設立した経緯を教えてください。

加藤さん（以下：加）：トリプルP*の講座を知ったときに、前向き子育てプログラムという副題がついていたことに、すごく興味を持ち参加しました。

講座が終了した後、講座に参加していた方たちと母親を対象にしたワークを何度か開催しました。

ワークを重ねていくうちにトリプルPは、子どもに対して理論とともに実践のワークができるため、効果的

だと感じました。学園の生徒の中には発達障害の子どもが在籍することもあり、学園の中でもこの活動を取り入れ、広めたいと思い、NPO 法人を設立しました。

プ：もう少し詳しくお聞きしたいのですが、トリプルPの講座に興味を持たれていたということは、加藤さん自身も子育てに悩んだりしたのですか？

加：スクールカウンセラーなどの経験を通じて、不登校だった子どもたちが、明るく元気になっていく姿を見てきました。そこで、子どもも親御さんも悩む前から支援ができればと思い、SORA の活動を始めました。

*トリプルPは、子育てに関する具体的なスキルを学び、子どもの自尊心育み、育児を楽しく前向きに行うための講座です。

【SORA の活動について】

プ：では、その SORA の活動を教えてください。

加：SORA の親ワークと SORA の子ワークが、主な活動になります。SORA の親ワークが、トリプルPの前向き子育てプログラムを取り入れたグループワークになります。

プ：SORA の親ワークについて教えてください。

加：子どもが、なぜそのような行動をとるのかワークを中心に学んでいきます。ワークで学んだ子どもへの対応



を実践し、それを振り返り検証しながら、どのようにしていくかを話し合っていきます。親御さんは、ワークで実践してきたことについて、熱心に話をされます。

共働きの方が多いので、少ない時間で効果的な子育てについて学ぶこと、親御さん自分自身も大事にしてくださいということを伝えています。

プ：お話を聞いていたら、全ての親御さんが参考になる内容ですね。家庭で実践することで、子どもの反応が実感できるからいいですね。

加：そうですね。子育てをする上で大切なことですからね。

【子どもを見守ること】

プ：加藤さんは、ファシリテーションとカウンセリングの技法を取り入れられていますが、2つの役割や共通点などはありますか？

加：その質問は、初めて受けましたよ。そうですね、ファシリテーションもカウンセリングもどちらも相手が主体ですよ。

カウンセリングには、多様な手法がありますが、学園でもSORAでも、楽しく未来に向けて解決していこうとしています。解決していくために古典的な手法、例えば過去を振り返る分析などはしていません。

また学園には、ADHD と診断された子どもたちもいます。しかし、そのような診断については、参考程度までにしています。

その子を見て、何ができるかを、本当にしたいこと、やりたいことを見つけて伸ばしていきます。そして、頑張れと応援していきます。

【これからについて】

プ：今後の予定について教えてください。

加：活動予定ですね。やはり、SORA の親ワークと SORA の子ワークを定期的に開催していきたいですね。

そして、学園のことにも関わることで、就労や進学などといった、学園を卒業してからの人生もあるため、子どもたちが自分の力で生きていけるようなところまで責任を持って預かりたいと考えています。

質の良いワークなどを作っていったら、子どもと親御さんと一緒に SORA で最後まで安心していけるような道筋を作って行きたいですね。

編集後記

暑い日が続いておりますが、皆さま体調いかがお過ごしですか？梅雨も明けて晴れ晴れとしすぎていますね！家でクーラーを我慢しようと思っても、昔みたいには、過ごせなくなっています。私が、小学生の頃はこんなに暑くなかったような気がします。温暖化の影響でしょうか・・・。汗をかきすぎて痩せるかと思いきや、変わらないですね（笑）。暑い夏ですが、これからが夏本番です！暑さ対策、熱中症対策を忘れないようにして、素敵な夏を過ごしましょう！

小柳

佐賀市市民活動プラザ広報誌

2018年8月号

HONOHONO

ホノホノとはハワイの言葉で“ぶらぶら”や“散歩”という意味です。



今月の Topic

特定非営利活動法人 発達支援研究所 SORA



子どもの居場所、子ども食堂といった活動などで、子どもたちの取り巻く環境が注目されてきています。今回、（特非）発達支援研究所 SORA の加藤雅世子さんに、前向き子育て、解決指向プログラムについてお話を伺いました。

取材記事は、広報誌裏面をご覧ください。

佐賀市市民活動プラザ

開館時間 9時～22時 年末年始以外無休
会議室の利用や掲載内容に関する問い合わせは

佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商エビル7F

TEL：0952-40-2002 FAX：0952-40-2011

ホームページ：http://www.tsunasaga.jp/plaza/

Facebook：https://www.facebook.com/tsunasaga.plaza





プラザからののお知らせ



「伝える」基本を身につける

～手順にふりかえり、伝える情報をつくる～



日時	平成 30 年 8 月 25 日（土） 13：30～17：30
場所	佐賀商工ビル 4 階会議室（A+G）
参加費	無料 ※好きなチラシ 1 枚と筆記具をご持参ください。
対象	市民活動団体や学生団体、市民活動やまちづくりに関心ある方 企画・広報担当者
定員	30 名

応募
方法

佐賀市市民活動プラザ

検索

講師

松本 祐典さん



プロフィール

1979年生まれ、佐賀県出身。
2004年株式会社サヴィーに入社。年間100件以上のセールスプロモーションなどの多分野のイベントを経験。2014年「明星和楽in台湾」「TAIWAN EXCELLENCE ～日本初開催！台湾ブランド新発見～」を成功に導く。
デザイン事務所を経て、2017年より独立し九州大学芸術工学研究院 学術研究員として、福岡市科学館の展示企画に携わる。
2018年、ピノー株式会社を設立し、たくさんの方が楽しむ企画・演出・体験の開発に取り組む。

カラー印刷 サマーキャンペーン

期間：8月の平日（月曜日～金曜日）

ただしお盆期間【8月13日（月）～15日（水）】はキャンペーン対象外

A4 カラー 30 円 / 枚 → 15 円 / 枚（グロス紙 17 円）

A3 カラー 50 円 / 枚 → 25 円 / 枚（グロス紙 29 円）

市民活動情報広場

第二合同庁舎東側クリーク ～蓮の池と蓮の花～

2015 年から山崎さんが草取りを始められ、3 年間かけて、蓮の池がよみがえりました。
いっしょに草取り活動をしてくれる方を募集中。

日時
随時募集
※清掃のお手伝いの日程は相談に応じます。

場所
第二合同庁舎東側クリーク
（佐賀市駅前中央 3 丁目 3）

申込・問い合わせ先
山崎 敏雄
TEL：090-3324-7652

NPO スチューデント・サポート・フェイス 「社会人・シニア ボランティア募集」

社会生活を営むうえでの困難を有する子ども・若者及び家族等関係者の自立支援を目的に設立された NPO 法人です。

日時
ご相談ください。

場所
佐賀県全域
※住まいの地域周辺での活動可能

申込・問い合わせ先
（特非）NPO スチューデント・サポート・フェイス
TEL：0954-22-3423
（11 時～18 時）

平成30年度 「県民参加の森林づくり活動」三次募集

助成金
1 団体あたり上限 200 万円

対象主体
県内に拠点を置く、3 名以上で構成された団体
（法人格の有無は不問）

対象活動
森林（もり）づくり活動
環境教育活動

応募締切
8 月 24 日（金）必着

応募・問い合わせ先
佐賀県森林整備課みどり推進担当
TEL：0952-25-7136

市民公開講演会 「日本の歩むべき道」

日時
8 月 25 日（土）13:00～14:30
（開場 12:30）

会場
ホテルマリターレ創世 4 階
（佐賀市神野東 2-5-15）

講師
小泉 純一郎 氏（元内閣総理大臣）

参加費
無料（※要事前申込／先着順）

申込・問い合わせ先
佐賀県保険医協会
TEL：0952-29-1933

第12回 未来を強くする子育てプロジェクト 「子育て支援活動の表彰」

授賞の内容
未来大賞 表彰盾・副賞 100 万円
未来賞 表彰盾・副賞 50 万円

対象主体
子育て環境づくりの活動を行っている個人・団体

応募締切
9 月 7 日（金）必着

応募・問い合わせ先
「未来を強くする
子育てプロジェクト」事務局
TEL：03-3265-2283
（平日 10:00～17:30）

テラ・ルネッサンス 講演会・ファン レイジングセミナー in 佐賀

日時
9 月 15 日（土）13:00～16:30

会場
佐賀市市民活動プラザ 大会議室
（佐賀市白山 2-1-12）

講師
鬼丸 昌也 氏
（テラ・ルネッサンス 理事）

参加費
講演会：無料
セミナー：1,000 円

問い合わせ先
認定 NPO 法人テラ・ルネッサンス
TEL：090-9615-7586（島）

第21回日本水大賞

授賞の内容
大賞（賞状・副賞 200 万円）

対象主体
個人、法人などは問いません。

対象活動
水防災・水資源・水文化

応募締切
10 月 31 日（水）当日消印有効

応募・問い合わせ先
（公社）日本河川協会
TEL：03-3238-9771

（公財）全国税理士共栄会文化財団 平成30年度 第28期 助成募集

助成金
1 件あたり上限 50 万円

対象主体
個人または団体

対象活動
芸術、伝統芸能分野など

応募締切
10 月 31 日（水）当日消印有効

応募・問い合わせ先
（公財）全国税理士共栄会文化財団
TEL：03-5740-8331

Therapeutic Care 入門講座のご案内

日時
10 月 1 日（月）10:00～15:00

会場
メートプラザ佐賀 視聴覚室
（佐賀市兵庫北 3-8-40）

講師
宮崎 洋子 氏
日本セラピューティック・ケア協会

問い合わせ先
認定 NPO 法人
日本セラピューティック・ケア協会
TEL：092-928-1546

助成金情報

ボランティア情報

イベント情報

※詳細は佐賀市市民活動プラザのホームページをご覧ください。